

1. 幼稚園(すみれ台幼稚園)の教育目標

・じょうぶな体	明るく、すこやかな心身を育む
・やさしい心	友だちとの協調性を育む
・がんばる力	意欲と豊かな想像性を育む
・興味をもつこと	いろいろなことに興味や関心をもつ子どもになる

2. 令和3年度 事業計画の重点目標

1 園児の安全面と主体的活動となるよう環境作りを行う
2 保護者と連携して子どもについて共有を行う

3. 評価項目の達成及び取り組みの状況

(A:十分達成されている B:達成されている C:取り組まれているが、十分ではない D:取り組みが不十分)

	評価項目	自己評価	内容等	関係者評価	評価・意見
1	保育の計画性、重点目標	B	教育課程に基づいた保育計画をたてたか。具体的なねらいを設定できたか。主体的な活動になるよう環境を構築したか。	A	コロナ禍において大変だったと思うが、計画が練られていた。すべてのことを予想して対応することは難しいが、状況に合わせて対応してほしい。
2	保育の在り方、幼児への対応	A	子どもの体調を確認して保育を始めたか。個々の発達や課題について見通しをもったか。一人ひとりを受け入れ理解するように努めたか。	A	子どもの安全に配慮して、注意深く様子を見ていたことがわかった。感染対策については、家庭とも連携して行っていく必要があると思う。
3	保育者としての資質や能力	A	保育者としての自覚をもった言動を心掛けたか。他の保育者の意見を受け入れ、自分の意見を述べるよう努めたか。	A	日々努力していることがわかった。保護者とのコミュニケーションをきちんと行っているよう様子がわかった。
4	保護者への対応	B	保護者に対して子どもと保育のことをわかりやすく伝え、信頼関係を築くよう努めたか。公平さを欠かさないようにしたか。	A	感染防止や幼稚園の行事についての事前の連絡ができていた。正確な情報を伝えることで、安心にもつながっていると思う
5	地域の自然や社会とのかかわり	A	地域の自然や社会について理解ができたか。幼稚園を利用しやすいように工夫したか。近隣の幼稚園や保育所を知っているか。	B	コロナ禍でもできるリモート交流を行うなど、新しい取り組みを行っていた。幼稚園からの発信など、できることを行っているほしい。
6	自己研修など	A	良識とマナーを身につけたか。研修や学びを通して保育に活かし、再考を行ったか。職員間で話し合い協力体制ができたか。	A	日々の保育に感染対策、そして自己研修は大変だと思うが、子どもたちのために頑張してほしい。

4. 重点課題等の総合的な評価結果

- ・ コロナウイルス感染拡大防止対策と主体性のある環境を両立するために、全教職員で話し合いをしながら、保育計画の再考・実行してした。すみれ台幼稚園の特徴である異年齢交流があまりできず、コロナ禍でもできる内容も考えていきたい。
- ・ 情報発信して終わりではなく、内容や言語で伝わりにくい部分を確認する必要がある。幼稚園側でも発信の仕方を再考する必要がある。

5. 今後取り組む課題等

保育計画や地域との関わりについて

- ・ コロナウイルス感染拡大防止対策と保育について、計画を再検討する
- ・ 状況を考え、少しずつ地域と関わりや遠足を行っていきたい

情報の共有と伝え方

- ・ 情報をきちんと伝え、共有できるように環境を整える